

テーマ型提案募集シート

■提案の募集内容について

募集テーマ	No. 3
提案の募集対象 (テーマに関連する 事業等の概要)	【名 称】 市制 50 周年記念 消防フェスタ “IKOMA55” 【日 時】 令和 4 年 3 月 5 日 (土) 午前 10 時から午後 2 時まで 【場 所】 南コミュニティセンターせせらぎ 生駒市消防署 南分署 生駒市消防団機動第 3 分団拠点施設 【概 要】 生駒市消防本部が主催する子育て世帯向けのイベントで、全体構成を 2 部構成とし、第 1 部は屋内での式典形式(消防の目的、業務、課題の説明)とする。また、第 2 部は屋外等で体験型のふれあいブースを開設(消防車両写真撮影、レスキュー体験、応急手当体験等)し、消防への理解と親しみを持っていただくとともに、イベントに参加する市民の防火意識等の向上と救急車の適正な利用の促進を図る。 【その他】 平成 29 年度に消防フェスタ “IKOMA51” を開催し、来場者は約 500 名であった。 主な来場者：子ども連れの家族層
提案を募集する背景・課題	【住宅用火災警報器の設置率向上】 住宅用火災警報器の未設置世帯では被害が大きく負傷者の発生に至っていることから、未設置世帯での自発的な設置と市民の防火意識の更なる向上が必要である。 【救急車の適正利用協力をお願い】 本市の救急出動件数は、増加傾向であり、昨年救急搬送した傷病者のうち救急車が不必要と思われる割合は 12.9%あったことから、市民に救急車を適正に利用する意識を高めてもらう必要がある。 【安全安心な暮らしを発信】 未来の生駒に向かって安全安心なまちを創造していくために、防災に対する意識を高めることで、自助・共助について考えてもらいたい。

生駒市が希望する提案について	・ 3月5日の消防フェスタ開催日当日にご協力いただける団体で住宅用火災警報器設置取替え促進や救急車適正利用の広報等のご提案 ・ 防災関連企業による防災用品展示での最新情報等の紹介のご提案（当日に会場での販売はできません）
----------------	---

■提案にあたっての条件

募集期間	令和3年9月30日(木)
実施予定時期	令和4年3月5日(土)
提案の型式	様式3の「協創提案シート（テーマ型）」をご提出ください。 ※提案シートの他、企画書や関連資料の添付も可能です。
提案の選定方法 ※チェックのある方法で選定します。	☐ 特に選定をしません（提案内容が妥当であれば採用数を絞り込まない） ☐ 審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞り込む） ☒ その他（対話の上で、より趣旨に合う提案を採用いたします）
生駒市から提供できるメリット	・ 子育て世代を中心に多くの市民が来場する場を提供 ・ 連携について、市公式ホームページやSNS等での紹介（内容や時期によって掲載できない場合があります。）
その他の留意点	新型コロナウイルスの感染拡大状況によってはイベントを中止する場合があります。 その他、過去の開催イメージ等は別添資料をご参照ください。
内容についての問合せ先（事業所管部署）	消防フェスタ実行委員会事務局（消防本部予防課） TEL：0743-73-0119（内線321）

オープニング セレモニー

AM 9:30 開場 AM 10:00 開演
せせらぎホール



生駒市立生駒南中学校吹奏楽部
生駒市消防職員ボランティア
ダンスチームとコラボ!

消防フェスタ “IKOMA51”

市民と共に未来の一步を「安全・安心なまちづくり」

平成 29 年 11 月 11 日 (土) AM 10:00 ~ PM 2:45

会場 南コミュニティセンター せせらぎ
生駒市消防署南分署 etc.

公共交通機関をご利用ください。近鉄生駒線南生駒駅から徒歩約 5 分



屋外イベント

AM 11:50 レッツ! 守れーす!

PM 1:00 消防隊放水訓練

PM 2:00 ドクターヘリ飛来

常設ブース

生駒市消防署南分署

庁舎見学
車両見学
レスキュー体験

南コミュニティセンターせせらぎ

消防車と記念撮影(駐車場)
応急手当体験
住宅用火災警報器ブース

その他、様々な企画をご用意しております

主催：生駒市消防本部 問合せ先 生駒市消防本部 0743(73)0119 (代表)

協賛 生駒市火災予防協会 生駒市消防友の会 生駒市消防職員互助会

協力 生駒市消防団 奈良県ドクターヘリ 生駒市立生駒南中学校吹奏楽部 エンゼル幼稚園幼年消防クラブ

秋の火災予防運動 11月9日(木)~15日(水)



屋外イベント

AM 11:50 レッツ！守れーす！
PM 1:00 消防隊放水訓練
PM 2:00 ドクターヘリ飛来

レッツ！守れーす！



胸骨圧迫
(心臓マッサージ)



服に火がついたら…



消火器で火を消すには

どうすればいいか、わかるかな？

常設ブース

生駒市消防署南分署

庁舎見学
車両見学
レスキュー体験

南コミュニティセンターせせらぎ

消防車と記念撮影(駐車場)
応急手当体験
住宅用火災警報器ブース

その他、様々な企画をご用意しております

救急車を呼ぶか 判断に困ったときは

■奈良県救急安心センター相談ダイヤル

#7119 (プッシュ回線・携帯電話)

0744-20-0119 (ダイヤル回線・IP 電話)

※24時間対応

■こども救急電話相談

#8000 (プッシュ回線・携帯電話)

0742-20-8119 (ダイヤル回線・IP 電話)

※18:00～翌8:00 土曜日は13:00～
日曜日・祝日・年末年始は8:00～

■休日・夜間応急診療案内

0743-74-5600 (自動音声案内)

救急車の適正な利用にご協力ください

住宅用火災警報器を設置しましょう 定期的に点検や清掃を

住宅用火災警報器は、消防法と生駒市火災予防条例で設置が義務付けられています。しかし住宅用火災警報器を設置していても、いざというとき正常に作動しなければ意味がありません。作動しない主な原因は、電池切れや警報器にホコリが付いて感知しにくくなることです。

点検ボタンを押すか、点検ひもを引っ張って、定期的に作動確認をしてください。反応がない場合や火災警報以外の警報が鳴った場合は、本体か電池を交換。製造から10年を経過したものは本体を交換しましょう。

住宅用火災警報器には、火災が発生したとき、別の部屋に設置された警報器も連動して警報が鳴る連動型住宅用火災警報器もあり、逃げ遅れなどを防ぐことに効果的です。

また、警報器にホコリがたまらないように、乾いた布や、水や中性洗剤を染み込ませ固く絞った布で定期的に手入れをしましょう。



Question

消防のホース1本の重さは、どれくらいかな？

是非、このフェスタに参加して、ホースの重さを実際に確認してみませんか？

消防防火衣やレスキュー服を着て、写真も撮れますよ！

消防フェスタ¹¹IKOMA51¹¹ クイズラリー
～クイズは各コーナーをさがしてみよう～

Q1

Q2

Q3

Q4

Q5

